

みなさん、おはようございます。

6月15日に始業式を行ってから、7月、8月と約2か月間の1学期が今終わろうとしています。

この1学期は、いろいろなことがギュッとつまった、忙しい日々でした。

STAY HOME からいきなり、6時間授業、クラブ活動が始まり、初めてのテスト、三者懇談と続き、大きな変化に心と体が戸惑っている人もいたのではと思います。

さらに、「感染症対策」として「マスク着用」「手洗い」「ディスタンス」「毎日の検温」など、新しい生活様式を取り入れて、過ごさなければならず、慣れるまでは不自由さを感じたことでしょう。

ようやく慣れたころ、今度は「熱中症対策」として、「運動している時、暑くてしんどい時はマスクを外そう！」という指示が厚生労働省より出されました。

「感染症対策」と「熱中症対策」、この2つを意識しながら新しい生活様式を送るのは、なかなか大変です。どれだけ気を配っても、100%感染を防ぐことはできません。だれでも感染症にかかる可能性があります。友達とおしゃべりをするときなど、1m以内で話をするときはマスクをつけるようにしましょう。

今回、二中は感染症による臨時休業を体験しました。その中で、「オンライン学習」の可能性について深く考えました。試験的に行ってみて、オンラインで学校の先生と皆が一緒の時間を共有できることは、とても大きな意味がありました。これから先、感染症や自然災害でクラスや学年、学校全体が、休校になってしまったときに、広げていこうと思います。

さて、今年の夏休みは短いですが、4月5月と違って様々な活動ができます。限られた時間の中で、学習会や補充授業もありますが、学習や部活動、習い事、家のお手伝い、たまには休息もいれて、有意義に過ごしてください。特に3年生は、勉強も大変ですが、最後のクラブ活動が行えることを、しっかりと心に刻んで力を尽くしてください。

24日に皆さんと始業式で会えることを楽しみにしています。